

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|   | 団体名                | 事業の名称                | 実施月日      | 新規継続区分                | 実施場所  | 事業概要  |
|---|--------------------|----------------------|-----------|-----------------------|---|---|
| 1 | 川崎工業振興倶楽部          | 会員企業への広報活動           | 通年        | □ 新規<br>■ 継続(平成24年より) | 川崎工業振興倶楽部<br>WEBサイト                                   | CCかわさき・エコちゃんずマガジンを毎回当倶楽部ホームページにて全文掲載した。他にCC川崎エコ会議シンポジウムの開催案内の告知や川崎市省エネメニューの案内を行った。  |
|   |                    | 事務所内エコ活動             | 通年        | □ 新規<br>■ 継続(平成14年より) | 川崎工業振興倶楽部<br>事務局                                      | 事務所は川崎市産業振興会館8階(川崎市観光協会と同一フロア)にあり会員は在席していない。節電対策は川崎市産業振興会館の方針に準じている。会員企業は各企業の「地球温暖化対策・節電対策」を実施。事務所内個々には照明、PC、プリンターの節電を行っている。        |
| 2 | 川崎市地球温暖化防止活動推進センター | 月ごとテーマの展示と講座         | 4月～3月     | □ 新規<br>■ 継続(平成23年より) | CCかわさき交流<br>コーナー他                                     | SDGsの浸透も視野に入れ、毎月、食、水、エネルギー等のテーマを設定した展示を行うとともに、講座も開催した。夏休みと春休みには、各企業や市民団体等の協力を得て、主に小学生を対象とした環境や科学を楽しく学べる教室を開催。「地球温暖化とSDGs」をテーマに実施した。 |
|   |                    | 第6回かわさき環境フォーラム       | 12/15     | □ 新規<br>■ 継続(平成25年より) | 高津市民館11階・12階  | 市民団体、事業者、行政各部署等の協力を得て、活動紹介、小学生・大人向けの講座・教室や中学生の絵画掲示等を実施した。(来場者数：約700名)   |
|   |                    | 環境エネルギー・ラボ2018in たかつ | 7/21～22   | □ 新規<br>■ 継続(平成29年より) | 高津市民館11階  | 平成30年度は、inたかつとして、高津区で開催。市民団体等と協力し、主に子どもを対象に、「環境とエネルギー」について理解を深めてもらえるコーナーを用意し実施した。(来場者数：約1,690名)                                     |
|   |                    | うちエコ診断               | 通年        | □ 新規<br>■ 継続(平成23年より) | ご家庭、イベント会場、あきるの市役所、川崎市役所、東京電力パワーグリッド(株)・CCかわさき交流コーナー等 | 家庭の省エネ、CO2削減を進めるため、電気・ガスのエネルギー使用料、家電製品の使い方から、その家庭に合わせたアドバイスを当センターに登録するうちエコ診断士が実施した。   |
|   |                    | 町内会向けの環境出前授業         | 通年        | □ 新規<br>■ 継続(平成23年より) | 市内町内会・自治会   | 家庭の省エネ・節電、ライフスタイル転換、COOL CHOICE等の推進を目的にした環境学習会を実施した。  |
|   |                    | 学校向けの環境出前授業          | 通年        | □ 新規<br>■ 継続(平成23年より) | 市内小学校、県内学校  | 川崎市地球温暖化防止活動推進員のプロジェクトが中心となって、当センターと連携しながら、地球温暖化、節電、エコな買物、ごみ3R、自然エネルギーなどの内容で、市内小学校、県内で出前授業を実施した。                                    |
| 3 | 川崎商工会議所            | 夏の省エネルギー対策クールビズ      | 5/1～10/31 | □ 新規<br>■ 継続          | 所内  | 所内冷房の設定温度を引上げ、職員はノーネクタイ・ノー上着の軽装で執務  |
|   |                    | 事務所内の消灯活動            | 通年        | □ 新規<br>■ 継続          | 所内 他  | 始業前 昼休み中 事務所内の照明消灯<br>エレベーターホール、トイレ、事務所内の一部にLED照明   |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

| 団体名 | 事業の名称  | 実施月日      | 新規継続区分   | 実施場所                                | 事業概要   |
|-----|--|-----------|--|-------------------------------------|--|
|     | 当会館「川崎フロンティアビル」はCASBEE Sクラス認証<br>*当会館は鹿島建設と当所が所有                 | 平成24年7月竣工 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）     | 川崎フロンティアビル                          | 国土交通省支援のもと（財）建築環境・省エネルギー機構が開発したシステムで省エネや省資源・リサイクル性能といった環境負荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった環境品質・性能の向上を目的とし建築物の環境性能を総合的に評価・格付けする手法<br>Sクラス認証は最高評価   |
|     | 川崎国際環境技術展 実行委員会<br>副実行委員長は当所会頭<br>*同技術展 企画部会は当所企画広報部対応           |           | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（第1回同実行委員会より） | 第1～10回「とどろきアリーナ」<br>第11回～「カルッツかわさき」 | 「川崎国際環境技術展」は、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、川崎の地から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供  |
|     | 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）<br>理事・副会長は当所副会頭<br>*同推進会議 運営委員会は当所企画広報部が対応 |           | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）     | 川崎市                                 | 市民や事業者など川崎市の多様な主体が一丸となって取り組む温暖化戦略。「CCかわさき」の戦略の基本的な考え方は、環境と経済の調和と好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため全市をあげて取り組むこと。   |
|     | 「COOL CHOICE」セミナー開催  | 平成29年度    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）     | 川崎フロンティアビル                          | 「エネルギー転換 脱炭素社会に進む社会」<br>講師 大林ミカ氏   |
|     | 「COOL CHOICE」賛同  | 平成29年度    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）     | 川崎フロンティアビル                          | 地球温暖化対策のための国民運動。2030年に向けて、省エネ・炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する快適な暮らしに繋がるあらゆる「賢い選択」をしていく。   |
|     | 低CO2川崎ブランド等推進協議会<br>委員は当所副会頭<br>*同協議会 運営推進部会は当所企画広報部が対応          |           | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）     | 川崎市                                 | 市内企業が有する優れた環境技術によりCO2削減につながる製品・技術、サービスを認定・認証する「低CO2川崎ブランド」と「川崎メカニズム認証制度」について、市民、事業者、行政が連携・協働し、それぞれの強みを活かしながらより良い事業への発展を目指す。また、「低CO2川崎ブランド」等の認定・認証製品等の普及が、経済の活性化だけでなく市民生活を豊かにし、温室効果ガスの削減など温暖化対策に寄与するもの。 |
|     | 当所機関誌による低CO2川崎ブランド募集・結果周知  |           | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成29年より）     | 当所機関誌                               | 標記ブランドの募集・結果について当所会員向け機関誌内にてPR。優れた環境技術の周知、発掘に寄与する。（市内約6000会員、官公庁、全国主要都市商工会議所等に送付）  |
|     | ノー残業デイの実施  | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続              | 当所                                  | 毎週水曜日をノー残業デイとし、原則18時までに退所  |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|   | 団体名               | 事業の名称                         | 実施月日   | 新規継続区分   | 実施場所            | 事業概要  |
|---|-------------------|-------------------------------|--------|--|-----------------|---|
| 4 | 川崎市工業団体連合会        | エコ化事業補助金の会員向け説明の実施            | 6月～    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より） | 川崎市産業振興会館       | 当会総会等において、外部委員会活動の報告等として同制度の説明を行い、周知を図る。  |
|   |                   | ホームページ等を通じた節電・省エネ支援事業の紹介      | 6月～    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） | 当会ホームページ等       | 国や川崎市から節電対策が示された場合や、省エネ等に関する補助事業等について、当会の会合時や、ホームページ、加盟団体へのメール等により、会員への周知を行い、節電・省エネ対策を呼び掛けていく。  |
|   |                   | 事務所節電の実施                      | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 川崎市産業振興会館内当会事務室 | ・昼休みの全消灯<br>・必要時以外の事務室50%消灯などにより事務所の節電に努める。   |
|   |                   | 啓発リーフレットなどがあるときは、会員への周知に努める   | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 川崎市産業振興会館ほか     | 事務室への掲出および会議等での配布   |
| 5 | JFEスチール(株) 東日本製鉄所 | 製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進 | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 東日本製鉄所（京浜地区）    | 生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組を実施<br>・発電用タービン高効率化更新による電力使用量削減<br>・蒸気のロス削減による省エネルギー<br>・製造プロセス新技術導入による省エネルギー   |
|   |                   | 節電対策の推進                       | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 東日本製鉄所（京浜地区）    | 継続的に有効な節電対策を実施<br>・クールビズ期間の拡大<br>・廊下の消灯<br>・空調温度の適正化<br>・昼休みの消灯・OA機器停止  |
| 6 | 日本電気(株) 玉川事業場     | 9号館スマートビル化推進                  | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より） | 玉川事業場           | 9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。導入した設備を継続運用。<br>・人検知連動による空調制御<br>・LED照明制御システム<br>・高効率受電設備の更新<br>・Low-Eガラス<br>・外壁遮熱塗料による断熱強化<br>・太陽光発電、小型風力発電の創エネルギー設備<br>・中型蓄電池導入（164kWh） |
|   |                   | 照明LED化                        | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 玉川事業場           | 事業場LED化<br>・約4,300灯の蛍光灯をLED化  |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|   | 団体名                   | 事業の名称                             | 実施月日      | 新規継続区分  | 実施場所  | 事業概要  |
|---|-----------------------|-----------------------------------|-----------|---|-------|---|
|   |                       | 節電対策の推進                           | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続                   | 玉川事業場 | ①空調・熱源の省エネチューニング改善<br>・空調機チューニング<br>温度・運転時間・間引き運転見直し<br>OAC空調・VAV制御調整<br>・冷凍機設定温度変更<br>②ベース照明の省エネ<br>・照明間引き<br>・照明タイマーの運用改善<br>③マシン室サーバー空調機台数削減<br>④エレベータ運転台数削減<br>⑤セントラル空調機の運転時間短縮   |
|   |                       | 高効率冷凍機導入                          | 8月～       | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年より）          | 玉川事業場 | 92号館の吸収式冷凍機を高効率のターボ冷凍機に更新<br>メインの運転号機として使用  |
|   |                       | CGS停止                             | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年より）          | 玉川事業場 | コジェネを停止して商用電源に切り替え（蒸気使用が減少）<br>吸収式冷凍機でなく効率の良いターボ冷凍機を使用することで、<br>結果的にCO2削減につながる  |
|   |                       | 省エネ節電啓発活動                         | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続                   | 玉川事業場 | ①クールビズ（5～10月）、ウォームビズ（11～3月）<br>②省エネ委員会開催（2回/年）による情報展開<br>③省エネ月間イベント開催（講演会、パネル展示）  |
| 7 | 東芝エネルギーシステムズ(株) 浜川崎工場 | 設備投資による省エネ<br>施策の展開               | 右記記載      | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続                   | 事業場内  | 空調設備更新（平成30年7月、平成31年2月）、SF6ガス回収<br>装置整備（平成30年9月）などの省エネ投資を実施。  |
|   |                       | ピーク予測に基づいた<br>生産方式見直しによる<br>施策の展開 | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）<br>※震災以降 | 事業場内  | 集中生産による電気炉の期間停止（14日間）、蒸気配管の補修お<br>よび蒸気供給の計画停止、夜間/休日電力量の見える化などピー<br>ク予測、デマンドレスポンス対応に基づいた生産方法の柔軟な変<br>更による省エネを実施。   |
|   |                       | 全員参加型の省エネ施<br>策の継続実施              | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続                   | 事業場内  | 工場長メッセージの発信（6月：環境月間、2月：省エネ月<br>間）、工場長/省エネ推進部会によるパトロールの実施（平成3<br>1年2月）、エネルギー多使用設備の運転方法見直し、電力使用量<br>可視化（工場正門に電子掲示板にて掲示）、一斉退社日/臨出無<br>し日徹底などによる従業員意識の高揚、空調抑制（夏28℃、冬<br>18℃）、照明の間引き/不要照明の消灯、個人PCの電源停止/<br>エコモード設定、クールビズ（5/1～9/30）、ウォームビズ（冬<br>季）など、全員参加型の取り組みを実施。 |
| 8 | 富士通(株) 川崎工場           | グリーン電力                            | 4月、12月、3月 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)          | 川崎工場  | 構内を開放し、一般の皆様をお招きするイベント（富士通フェス<br>ティバル春まつり川崎/イルミネイト川崎）で使用する電力にグ<br>リーン電力（風力）を使用。   |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名                 | 事業の名称                   | 実施月日   | 新規継続区分   | 実施場所          | 事業概要   |
|----|---------------------|-------------------------|--------|--|---------------|--|
|    |                     | 栗木山王山緑地保全活動             | 6月、11月 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 栗木山王山特別緑地保全地区 | 川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区(麻生区)において、保全管理計画の策定から川崎市と協働で管理し、社員ボランティアによる荒廃林の手入れ作業、独自ICTを活用した生物調査等を行い、良好な里山への再生を行う。   |
|    |                     | 出前授業                    | 11月    | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 川崎市立柘形中学校     | 地球環境問題の改善のために、今できることだけでなく、将来の仕事の中での環境活動を行う事の重要性に気づいてもらう。また、子どもたちの環境に関する職業観を広げ、幅広い職業観を育成します。この授業を通して自分のなりたい将来の仕事の中でのような環境活動ができるかを考えてもらいました。   |
|    |                     | カーボンチャレンジ等々力            | 5月     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 等々力緑地         | カーボンチャレンジエコ戦略の一環として、川崎市、川崎市公園緑地協会、川崎フロンターレと協働でCO2削減に取り組むものであり、等々力緑地でCC等々力主催による低炭素、資源循環、自然共生を呼びかける啓発イベント「エコ暮らしこフェア」を開催。CCとどろきブースでは、出前授業で実施しているタブレット教室を開催し、サポーターとしてどのような環境活動ができるか考えていただいた。 |
|    |                     | 体験の機会の場                 | 12月    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 川崎工場          | 「環境教育等による環境保全の取組に関する法律」に基づき、環境教育等に取り組む事業所として「環境教育等に係る体験の機会の場」を2013年から認定されており、「タブレットPCを用いた環境教育」を近隣小学校5年生に実施した。  |
|    |                     | オフィス照明LED化              | 6月、10月 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 川崎工場          | オフィス照明のLED化  |
| 9  | 味の素(株) 川崎事業所        | 無駄のない資源の利用              | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 川崎工場エリア       | 生産における様々な資源利用を効率よく活用し、昨年度と比較し「収率アップ」を達成。プロジェクト的製造工程管理強化により「トラブル由来の廃棄ロス低減」を達成。工場消費電力に占める割合は少ないが、照明器具の計画的なLED化推進を図り、電力消費低減に繋げた。  |
|    |                     | 技術開発支援・事業支援             | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 研究所エリア        | 技術開発や基礎研究などを通じて環境貢献を継続的に具現化し、「少ない資源でより豊かな価値を提供する技術」「海外工場支援による環境負荷低減」を目標設定通り達成。   |
| 10 | 東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社 | 宅配BOX設置勸奨による二酸化炭素排出抑止事業 | 通年     | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 川崎市内          | 川崎市環境局地球環境推進室の協力のもと行政機関(区役所・ヨネティー)へ宅配BOXの設置勸奨を実施し、不在再配達軽減による二酸化炭素排出抑止に取り組む。  |
|    |                     | 各区および市民活動団体と連携した省エネ活動   | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 多摩区、高津区、幸区    | 各区および市民活動団体等と連携し、各種イベント(多摩区夏休みエコフェスタ、さいわい子どもエコフェア、環境フォーラム、環境エネルギー・ラボ等)に参加し地球温暖化防止普及啓発を実施。  |



平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名                | 事業の名称                            | 実施月日                          | 新規継続区分  | 実施場所   | 事業概要   |
|----|--------------------|----------------------------------|-------------------------------|---|--|--|
|    |                    | 大規模太陽光発電設備（メガソーラー）の安定した発電継続      | 通年                            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続   | 浮島、扇島  | 大規模太陽光発電設備（メガソーラー）の安定した発電継続により、CO2排出量の削減をはかる。  |
|    |                    | 事業所内での省エネ・節電の取り組み                | 通年                            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続   | 東京電力グループ各社の全ての施設および関係会社施設  | 電力需給の逼迫が予想される夏期・冬期において、安全面・環境衛生面に配慮しつつ省エネ・節電を実施。<br>○空調設定温度の管理（夏期：28℃、冬期：19℃）<br>○エレベーターの間引き運転および近隣階への階段利用<br>○業務に支障のない範囲で照明の消灯、昼休みの消灯<br>○OA機器の省エネ機能の活用<br>○クールビズ、ウォームビズの実施 等 |
| 11 | 東京ガス(株) 川崎支店       | 地球にうれしい「エコ・クッキング」の開催（環境局一家庭教育学級） | ①7/6<br>②10/2<br>③11/1        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年より)  | ①南原小学校<br>②中野島小学校<br>③中原中学校  | 小学校PTA、保護者の方対象に実施<br>・環境局減量推進課様による環境講話<br>・調理講師による料理師範   |
|    |                    | 環境イベントへのブース出展                    | ①5/20<br>②8/9<br>③8/4<br>④8/3 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規(①)<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続<br>(②平成24年より)<br>(③平成27年より)<br>(④平成24年より) | ①エコ暮らしこフェア(中原区)<br>②さいわい子どもエコフェア(幸区)<br>③かわさき市民交流Day(川崎区)<br>④多摩区エコフェスタ(多摩区) | 廃材となった、ポリエチレン製ガス管の端材を使っての万華鏡作り（環境省「プラスチックスマート」を推進）<br>・体験を通してエコについて学んでもらう  |
|    |                    | 地球温暖化防止啓発に係る出張授業                 | 通年<br>(28校、87クラス)             | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続   | 川崎市立小中学校への出張授業   | 授業内容（プログラム）省エネ&食育<br>・燃料電池って何だろう（9校、26クラス）<br>・育むエコ食 実習（8校、22クラス）<br>・育むエコ食 講義（11校、39クラス）  |
|    |                    | 区の主催するイベントへの協力【各区 地域振興担当・企画担当】   | ①12/8<br>②12/15               | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(①②平成29年より)  | ①親子エコ・クッキング<br>②親子あさおの地産地消エコ・クッキング   | ①高津区：たちばな農推進会議様との共催<br>②麻生区：JA様との共催  |
|    |                    | 事業所内（川崎ビル）の取り組み                  | 通年                            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)  | 東京ガス川崎ビル   | 昼休み時間の職場内消灯、不使用場所の消灯の徹底（供用部人感センサー活用）、ゴミ分別の徹底など、「川崎ビル生活マニュアル（川崎ビル安全衛生環境委員会策定）」に基づき、川崎ビルで働く東京ガスグループ全員（約250名）が省エネ行動を実践。   |
| 12 | JXTGエネルギー(株) 川崎製油所 | クールビズの取組み                        | 5/1～10/31                     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続   | 工場・事務所   | 地球温暖化防止および節電対策に貢献するため、クールビズの取組みを行った。”ユニフォームの軽装化”にも取り組んでいる。   |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名               | 事業の名称                  | 実施月日   | 新規継続区分   | 実施場所          | 事業概要   |
|----|-------------------|------------------------|--------|--|---------------|--|
|    |                   | 川崎国際環境技術展出展            | 2/7~8  | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | カルッツかわさき      | 川崎市主催「川崎国際環境技術展2019」へ参加・ブース出展し、環境への取組みを紹介した。                             |
|    |                   | 省エネルギーの推進              | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 工場・事務所        | 毎月エネルギー管理委員会を開き、エネルギー使用状況をモニタリングし省エネ運転への改善活動を行っている。                      |
|    |                   | CO2の有効活用               | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 工場            | 石油製品に付随して発生し大気へ放出していたCO2を回収し、ドライアイスとして有効活用を図ることにより、地球温暖化防止に取り組んでいる。      |
| 13 | 一般社団法人 川崎市商店街連合会  | 商店街が所有する街路灯のLED化の推進    | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 市内商店街4カ所      | 商店街が所有する街路灯のLED化を推進し、平成30年度は4商店街で改修工事を図り、電気料とCO2排出量の大幅な削減に努めた。           |
| 14 | 川崎市新エネルギー振興協会     | 王禅寺エコ暮らし環境館 夏休み環境教室出展  | 8/5    | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)  | 王禅寺エコ暮らし環境館   | 市民を対象にした環境教室に出展し、当協会の取組情報を紹介することで、新エネルギーの普及促進に務めた。                       |
|    |                   | 第11回川崎国際環境技術展出展        | 2/7~8  | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より) | カルッツかわさき      | 市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当協会の取組情報を紹介することで、新エネルギーの普及促進に務めた。        |
| 15 | 一般社団法人 神奈川県トラック協会 | ドライバー向けエコドライブ講習会       | 年5回    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | Y-CC 川崎マリエン 他 | 受講者の効果測定を実施したところ、平均で16.6%の燃費改善効果があった。<br>(平成12年度より延べ受講者4,671名)           |
|    |                   | エコドライブリーダー養成講座         | 年2回    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より) | 川崎マリエン 他      | 社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図るため、かながわエコドライブ推進協議会と共催した。                         |
|    |                   | 日常点検講習                 | 年4回    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より) | 県内4カ所(川崎市外)   | エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得するため開催した。(神奈川県内の会員事業者対象)      |
|    |                   | エコドライブ診断器(セーフティナビ)の貸出し | 通年     | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |               | エコドライブ診断器(セーフティナビ)を6台配置した上で、会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させた。               |
|    |                   | 交通環境セミナー               | 年1回    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | かなっくホール       | 関係機関・一般県民等に業界が取り組んでいる交通環境対策等を広範的に周知するため、「交通環境セミナー」をかながわエコドライブ推進協議会と共催した。 |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名                  | 事業の名称                 | 実施月日  | 新規継続区分   | 実施場所                 | 事業概要  |
|----|----------------------|-----------------------|-------|--|----------------------|---|
|    |                      | グリーン経営認証制度<br>促進助成事業  | 6月～2月 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |                      | グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成した。   |
|    |                      | グリーン経営認証取得<br>に関する勉強会 | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 神奈川県トラック総合会館         | グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、認証取得に関する勉強会を開催した。  |
|    |                      | 車内ゴミのポイ捨て防<br>止啓発の推進  | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |                      | 運転者のモラルの向上並びにグリーン経営認証取得に係る評価項目の従業員に対する環境教育を推進するため、車内ゴミのポイ捨て防止に係るチラシを各種研修会等にて会員事業者に配布した。   |
|    |                      | キー抜きロープの普及<br>促進      | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |                      | アイドリング・ストップを推進するため、会員事業者に配布するとともに、当協会の環境への取組を広範的にPRするため、啓発物として配布した。   |
|    |                      | 蓄熱マット等の助成             | 6月～2月 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |                      | アイドリング・ストップの推進に有効な蓄熱マット・蓄冷クーラー等の普及拡大を図るため、会員事業者に対して導入費用の一部を助成した。  |
| 16 | 公益財団法人 川崎<br>市公園緑地協会 | 節電対策                  | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 公園緑地協会事務所            | 建物内の事務所以外の照明を消灯し、各施設及び事業所も節電を図った。事務所の一部に緑のカーテン（ゴーヤの植栽30m×4m）を設置して室内温度の低減を図った。自主事業「いまこそ！みどりのカーテン大作戦（ゴーヤ）」として緑の活動団体等を対象にゴーヤの苗を提供した。 |
|    |                      | 地球温暖化対策               |       | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |                      | 公園緑地協会の事業の一環として、緑化推進事業及び普及啓発事業として屋上・壁面緑化等の推進を図った。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施等を行い、緑化の推進を図った。                                |
|    |                      | 思い出記念樹「樹繫<br>（きずな）」   |       | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          |                      | 市民100万本植樹運動として思い出記念樹「樹繫（きずな）」の配布を行い緑の普及啓発を図った。  |
|    |                      | CC等々力エコ暮らし<br>こフェア    |       | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 等々力緑地内等々力<br>陸上競技場周辺 | CC等々力エコ暮らしこフェアに参加し、草花の種などを配布し、緑化推進を図った。   |
|    |                      | 「カーボン・チャレン<br>ジ等々力」   |       | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続          | 等々力陸上競技場             | CO2削減として、Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用する「カーボン・チャレンジ等々力」事業を行った。   |
| 17 | 川崎市地域女性連絡<br>協議会     | ダンボールコンポスト<br>の利用推進   | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） | 教育文化会館               | 生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によるゴミの減量をすすめる。コンポストに必要な基材、ダンボールなどの取扱いをしている  |



平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

| 団体名               | 事業の名称                         | 実施月日            | 新規継続区分   | 実施場所   | 事業概要  |
|-------------------|-------------------------------|-----------------|--|--|---|
|                   | ①廃食油の回収と石けん利用の推進<br>②石けん学習会開催 | ①常時<br>②12/4    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成11年より） | ①教育文化会館<br>②教育文化会館                             | 川崎市民石けんプラントが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及啓発   |
|                   | ライトダウンキャンペーン/LEDキャンドルナイトの実施   | 6/21、7/7        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より） | 川崎駅前集合住宅                                       | 20時から22時までロビーの照明を消し、LEDキャンドルを点灯する。地球環境のこと、平和な未来を考えるきっかけにしてもらう。ライトダウンキャンペーン呼びかけ団体に登録。キャンドルナイトについては平成15年より推進。 |
|                   | 環境問題講演会                       | 11月16日          | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 教育文化会館   | 「災害時のゴミの処理と感染症」<br>講師 一般財団法人日本環境衛生センター 村岡良介氏<br>同時に防災エコグッズの紹介も行い、参加者の関心が集まった。                               |
| 18 麻生区クールアース推進委員会 | あさお自然エネルギー学校                  | 6/23            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より） | 麻生区役所  | 地球温暖化対策等をテーマにした講演会等の開催  |
|                   | 出前環境講座                        | 7/23            | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 麻生区内   | 麻生区民や市民活動団体向けの出前講座  |
|                   | 夏休み環境イベント「ソーラークッカーを作ろう」       | 8/1             | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より） | 麻生区役所  | 小学生向けの夏休み環境イベント   |
|                   | おひさまと遊ぼう                      | 9/15<br>雨天のため中止 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より） | 麻生区役所（第5回あさお子育てフェスタに出展）                        | 太陽光を動力とする器具の実演等   |
|                   | 麻生区民まつり                       | 10/14           | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より） | 麻生区役所  | ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる出展  |
|                   | 施設見学会                         | 11/9            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より） | 王禅寺エコ暮らし環境館・資源化施設・処理センター、長沢浄水場、生田浄水場<br>太陽光パネル | 地球温暖化対策に関連する施設への見学会の開催  |
|                   | 自然エネルギーイルミネーション               | 12/20～26        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より） | 麻生区役所ロビー                                       | 太陽光発電によるイルミネーション点灯  |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名                | 事業の名称   | 実施月日   | 新規継続区分   | 実施場所          | 事業概要  |
|----|--------------------|---|--------|--|---------------|---|
|    |                    | 麻生区役所太陽光発電設備設置 16周年記念イベント「未来をひらく自然エネルギー～映画と講演のつどい～」 | 1/19   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より） | 麻生区役所         | 自然エネルギーをテーマにした映画の上映会と講演会の開催   |
| 19 | 「エコシティたかつ」推進会議     | 「エコシティたかつ」推進事業                                      | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より） | 高津区内各所        | 「エコシティたかつ推進方針」に基づき、市民団体、企業、市立小学校等と協働で環境まちづくりの取組を総合的に展開する。区内市立小学校等で学校ビオトープを活用した環境学習支援、「エコシティたかつ」推進フォーラム、健全な森づくりを体験する「たかつ水と緑の探検隊」などを実施した。   |
|    |                    | 高津区環境まちづくり普及啓発事業                                    | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より） | 高津区役所他        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●明治大学理工学部建築学科の田中友章研究室と連携し、南原小学校周辺地域において、「小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト」として、3次元スキャナーを用いて学校周辺敷地の測定を行うとともに、この取組の成果を活かして出張授業を行った。</li> <li>●エコシティホール化の推進<br/>川崎市地球温暖化防止活動推進センターとの連携による「エコシティホールツアー」の実施等により、環境啓発を行った。</li> </ul>  |
|    |                    | マルイファミリー溝口店からの寄付金                                   | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成22年より） | マルイファミリー溝口店   | マルイファミリー溝口店が実施している「みんなで“MY BAG”持参キャンペーン」（買い物時にレジ袋を辞退すると3円を環境保全活動に寄付）の寄付金を受け、活用する。平成30年度は175,073円の寄付を受けた。  |
|    |                    | 「たちばな農のあるまちづくり」推進事業                                 | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より） | 橘地区を中心とした高津区内 | <p>橘地区の地域資源である「農」を活用した魅力アップ事業として、平成21年3月に策定した「たちばな農のあるまちづくり」推進方針に基づき、参加と協働による取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●推進会議（年3回）・企画会議（年2回）の実施</li> <li>●地元野菜を農家さんが直売するファーマーズマーケット「高津さんの市」の実施（年15回）</li> <li>●農業体験イベントの実施（年2回）</li> <li>●たちばな風景写真展（約40日間）&amp;写真撮影ツアー（年1回）の実施</li> <li>●地元野菜を活用した料理教室の実施（年1回） など</li> </ul> |
|    |                    | 花と緑のたかつ推進事業   | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より） | 高津区役所他        | 区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民と協働で行い、花と緑のまちづくりを推進した  |
| 20 | かわさき市民共同おひさまプロジェクト | 自然エネルギー設置事業/ソーラーシェアリング設置の働きかけ                       | 通年     | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 神奈川県農地        | 神奈川県のソーラーシェアリング・ワンストップサービスに、太陽光発電等を設置する民間事業者と協働で登録した。問合せのあった神奈川県の農家の現地調査を実施した。条件が合わず設置には至っていない。   |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

| 団体名 | 事業の名称                     | 実施月日   | 新規継続区分   | 実施場所   | 事業概要  |  |
|-----|---------------------------|--|--|--|---|--|
|     | 公共施設への太陽光発電設備の設置の推進       | 通年   | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 川崎市の準公共施設  | 川崎市で公共施設の屋根貸しによる太陽光発電設置が始まったことにより、特定の公共施設への設置も促進できる可能性があり、1件の施設に提案と現地調査を行った。  |  |
|     | かわさき市民おひさま発電所1号機設置10周年事業  | 9/30   | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 川崎市国際交流センター  | おひさま1号機を設置して10年経過したことから記念イベントとして、映画「おたやかな革命」上映会を開催した。地域で再生可能エネルギー設置に取り組み活用することによって地域を活性化し生活を豊かにできることを、映画を通して伝えることができた。  |  |
|     | おひさま1号機対応                 | 随時   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より） | 川崎市国際交流センター  | 発電量測定を継続した。また、設備設置後10年が経過したので、点検を実施した。設備は良好に維持されていることが分かった。   |  |
|     | おひさま2号機対応                 | 随時   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） | 川崎フロンターレ麻生クラブハウス   | 2号機（太陽熱温水器）の集熱量測定を継続した。運用方法が改善され順調に稼働していることが分かった。   |  |
|     | 川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体としての活動 | 通年   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より） | 川崎市内   | ①公共施設への太陽光発電設備を設置する活動を行った。川崎市が初めて公共施設の屋根貸しによる太陽光発電設置（FIT：固定価格買取制度利用）の募集を行い、市民協議会として提案を作成し応募したが、結果は残念ながら採用されなかった。<br>②多摩川宿河原堰小水力発電プロジェクトの推進担当として、講演会を2回開催した。<br>③「川崎市再生可能エネルギー推進条例」の実現のため、イベント等に参加して署名呼びかけの活動を行った。 |  |
|     | 関連団体との連携した活動              | 通年   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より） | 川崎市内、他   | 再生可能エネルギー普及の目的を共有する、川崎地域エネルギー市民協議会、NPO法人市民電力連絡会に参加し、情報の共有を図りながら活動を推進した。CCかわさきエコ会議理事会に参加し、参加団体と情報交換を行った。   |  |
| 21  | グリーンコンシューマー普及会議           | エコショッピング・クッキングの推進  | 7/25、8/3、12/15   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より） | 高津市民館、多摩市民館、白幡台小学校、他  | 普及啓発活動を企画し、高津市民館、多摩市民館、幸区役所等の「自主企画」「夏休み自由研究」「エコフェスタ」「出前講座」「講座の一環として」で行い、他に各種イベントに参加した。 |
|     | 学校への出前講座                  | 5/22、6/21、7/11、7/12、8/29、9/7、9/11、10/10、10/15、10/19、11/12、11/13、2/19 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より） | はるひ野、小倉、鷺沼、白幡台、下沼部、宮前平、百合ヶ丘、住吉、荻宿、南百合ヶ丘、各小学校 神奈川大付属高校                          | 「地球温暖化」「グリーンコンシューマー10原則」「エコショッピング・クッキング」「食品ロス」「エコラベル」「旬と地産地消」「マイバッグ」「フェアトレード」に新規の「食べ物をめぐる旅」を加えてタウンテーブル方式で講座を行った。新規に「もったいない鬼ごっこ」（＝フードロスがどのように発生しているかを分かりやすく伝えると共にフードロスの原因は何かを自身で考えるきっかけ作り）の講座も行った。                 |  |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名             | 事業の名称   | 実施月日                           | 新規継続区分   | 実施場所   | 事業概要  |
|----|-----------------|---|--------------------------------|--|--|---|
|    |                 | マイバッグづくり  | 5/20、7/22、8/2、8/9 他            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より） | 等々力緑地、高津市民館、幸市民館、他                           | マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼び掛けた。   |
|    |                 | プレーメン通り商店街との協働、1店1エコ運動の推進、夏休み自由研究、消費生活展、環境フォーラム、高津市民自主学級等、各種イベントに参画 | 6/29、7/22、7/23、10/8、10/12、2/18 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より） | 高津市民館、プレーメン通り商店街、溝の口駅自由通路、コトニアガーデン新川崎・弥生テラス等 | プレーメン通りエコ調査隊など行政や商店街、各事業体との協働、自主企画でグリーンコンシューマー講座（買いすぎ、使い切れなかった食品を持ちより工夫してランチづくり）＝「MOTTAINAIパーティー」と題し、普及活動を展開した。 |
| 22 | 学校法人 聖マリアンナ医科大学 | 吸収式冷温水器更新   | 3月                             | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 難病治療研究センター                                   | 老朽化した機器を更新することで設備の効率化を図った。（2台）  |
|    |                 | 各種空調設備更新  | 通年                             | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）  | 病院本館、病院別館、難病治療研究センター                         | 老朽化した機器を更新することで設備の効率化を図った。  |
|    |                 | 共用部廊下等の照明LED化   | 通年                             | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より） | 病院本館、医学部本館、看護専門学校、教育棟                        | 共用部等の照明をLEDランプに更新した。  |
|    |                 | 蒸気のドレン回収率管理   | 通年                             | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） | キャンパス全体                                      | 機器の点検の他、発生蒸気量と還水のドレン回収率を管理することで、蒸気、ドレン還水の漏れを判断し、漏れ箇所を修理することでエネルギーロスの削減を図った。                                     |
|    |                 | 誘導灯LED化   | 通年                             | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より） | 病院本館、病院別館、難病治療研究センター                         | 劣化した誘導灯をLEDタイプに更新した。  |
| 23 | 学校法人 明治大学       | 「ECO ACT MEIJI 明治大学環境展」の開催  | 12月                            | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） | 生田キャンパス中央校舎                                  | 環境保全にかかわる教育活動の一環として、教職員・学生へ環境問題・環境保全にかかわる情報とともに、本学の環境保全活動を紹介し、環境保全についての関心を高めるために実施する。                           |
|    |                 | 照明器具をLEDに更新   | 8月～9月                          | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より） | 中央校舎会議室・食堂館2F<br>構内街灯                        | FHF32W2灯用蛍光灯からLEDに交換した。<br>HF250W水銀灯からLEDに交換した。   |
|    |                 | クールビズの実施  | 5/1～10/31                      | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） | キャンパス全体                                      | 省エネルギー対策等を更に促進するため、冷房の設定温度を維持するとともに、軽装による執務の実践を推進した。  |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名              | 事業の名称       | 実施月日      | 新規継続区分  | 実施場所              | 事業概要  |
|----|------------------|-------------|-----------|---|-------------------|---|
|    |                  | 空調期更新工事     | 8月～9月     | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続 (平成 年より)  | 第二校舎4号館 (西棟)      | ビルマルチパッケージエアコンを省エネタイプに更新した。   |
|    |                  | 「省エネ展」の開催   | 5/14～6/13 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成26年より) | 図書館ギャラリー          | 省エネの取り組みと設備についての展示を行い教職員並びに学生への啓発活動を実施した。   |
| 24 | 慶應義塾大学           | 節電推進        | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成24年より) | 新川崎タウンキャンパス各研究棟   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に、平成29年度と同様に、以下の取組みを継続的に実施した。</li> <li>・大学の節電目標の「平成30年度の使用量を超過しないよう抑制すること」を明確にし、キャンパス内にメールや掲示で周知した。</li> <li>・空調温度28℃以上設定 (夏季)、20℃以下設定 (冬季) を周知徹底した。</li> <li>・照明器具については、LED化を実施した。</li> <li>・省エネ型空調機の更新を実施した。</li> <li>・クールビズ (5月1日～10月31日) ・ウォームビズ (12月1日～3月31日) を奨励し、節電に努めた。</li> </ul> |
| 25 | 株式会社カワデン         | エアコンの省エネ    | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年より) | 本社、川崎営業所          | エアコンの温度設定を調節する  |
| 26 | コアレックス三栄(株) 東京工場 | 難再生古紙の再生処理  | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)  | 東京工場 (川崎区水江町6-10) | 段ボール箱に入れて持ち込まれる機密文書や川崎市内の家庭から出る紙ごみなど難再生古紙のみを原料としてトイレットペーパーを生産している。<br>(古紙の再利用はCO2発生の削減などに貢献)  |
|    |                  | 下水の水を再利用    | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)  | 東京工場 (川崎区水江町6-10) | 工場内の用水の2/3は、下水処理場で高度処理された水を利用。  |
|    |                  | 焼却灰のリサイクル処理 | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)  | 東京工場 (川崎区水江町6-10) | 工場内で発生する排水より回収されたスラッジ (泥) を焼却した後の灰は市内のセメント工場や県外の路盤材製造工場等で再利用されている。  |
|    |                  | 廃プラの利用      | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)  | 東京工場 (川崎区水江町6-10) | 古紙の溶解・精選処理工程で排出された廃プラを燃料としての再利用。ガスの使用削減に貢献。   |
|    |                  | 金属クズのリサイクル  | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)  | 東京工場 (川崎区水江町6-10) | 古紙の溶解・精選処理工程で選別された金属クズはリサイクル業者をとおして再利用してもらっている。   |
|    |                  | 工場見学の受け入れ   | 通年        | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)  | 東京工場 (川崎区水江町6-10) | 年間4000人を上回る国内外の見学者を受け入れ、当社で行われている循環資源の実態をとおして環境保全の大切さについて理解を求めている。  |



平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名          | 事業の名称                         | 実施月日                            | 新規継続区分   | 実施場所                       | 事業概要   |
|----|--------------|-------------------------------|---------------------------------|--|----------------------------|--|
|    |              | 環境ISO活動推進活動                   | 通年                              | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成16年より) | 東京工場<br>(川崎区水江町6-10)       | 川崎ゼロエミッション工業団地組合員企業として参加<br>ガス・電気の使用量削減を目標にしたISO14001活動継続中。  |
|    |              | 東京湾水質一斉調査への協力                 | 8/2                             | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 東京工場<br>(川崎区水江町6-10)       | 川崎市環境対策課へ測定結果(COD, 水温、塩分、DO、透明度)を報告。   |
|    |              | 川崎国際環境技術展への出展                 | 2/7~8                           | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 東京工場<br>(川崎区水江町6-10)       | 廃棄物・リサイクル技術関連の出展参加   |
|    |              | 低CO2川崎ブランド'18認定               | 2/7                             | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 東京工場<br>(川崎区水江町6-10)       | CO2削減に貢献する川崎発の製品・技術の評価を受けた   |
|    |              | 川崎メカニズム認証                     | 2/7                             | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 東京工場<br>(川崎区水江町6-10)       | CO2削減に関する域外貢献への評価を受けた  |
| 27 | 佐野デザイン事務所    | エコ&ユニークな緩衝材<br>クッションサン・シリーズ   |                                 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) | 国内                         | つくる時にムダを少なく、運ぶときは省スペース、くり返し使いたくなる緩衝材を企画製造販売。エコデザインアイテムとして様々な商品のパッケージに使われている。   |
|    |              | ゴミ処理工場(クレハ環境)<br>見学リニューアルデザイン |                                 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | ウェステックかながわ<br>川崎市川崎区千鳥町6-1 | 人気上昇中の社会見学の場として、川崎市臨海部にあるクレハ環境の見学コースを楽しく分かりやすくなるよう、サインデザイン・図解パネルなどを担当。また多言語化表記することにより外国人見学者にも好評。                                 |
| 28 | JFEプラリソース(株) | 容器包装プラスチックのリサイクル              | 通年                              | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | 全社                         | 容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード®」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。 |
|    |              | リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進     | 通年                              | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より) | 全社                         | 容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進している。   |
|    |              | クールビズ<br>ウォームビズの実施            | クールビズ(5月~10月)<br>ウォームビズ(12月~3月) | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 全社                         | クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努めている。  |
|    |              | 事務所節電の実施                      | 通年                              | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より) | 事務所                        | 昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努めている。   |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名       | 事業の名称                      | 実施月日  | 新規継続区分  | 実施場所         | 事業概要  |
|----|-----------|----------------------------|-------|---|--------------|---|
|    |           | 工場見学の受け入れ                  | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年より) | 全社           | 毎年多数の国内外の見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発している。   |
|    |           | 川崎国際環境技術展2019への出展          | 2月    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成21年より) | カルッツかわさき     | 市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当社の事業内容を紹介することと共に、容器包装プラスチックのリサイクルについてご理解頂いている。   |
|    |           | エコプロ2018への出展               | 12月   | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成25年より) | 東京ビックサイト     | 環境配慮型製品・サービスに関連した国内最大級の展示会に出展。JFEグループブースおよび川崎市ブースにて当社の製品を紹介し、リサイクルの概要や皆様のゴミの分別がリサイクルの「見える化」に繋がるか、わかりやすく説明する。  |
|    |           | グリーン電力証書                   | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成27年より) | 全社           | グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入した。   |
|    |           | 工場内照明のLED化                 | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成29年より) | 工場           | 前年度工場内照明をLED化した。H30年度は工場周りの照明もLED化し、更なる電力削減を図った。  |
| 29 | 田辺倉庫(株)   | 電気の「見える化」                  | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続           | 北見方営業所、板妻営業所 |   |
|    |           | 購入電力会社を再エネ電源比率の高い事業者へ      |       | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続           | 北見方営業所       | 購入電力会社を変更することにより、再エネ電源比率+リサイクル電源比率を90%以上へ、それに伴い調整後排出係数を低減させた  |
|    |           | 事業に関連する環境教育の実施             | 四半期ごと | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続           | 全社           | 倉庫業務に関連する節電、川崎市の配水など  |
| 30 | (株)デイ・シイ  | CO2の排出量を低減した高炉セメント、スラグ混合製品 | 通年    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和4年より)  | 川崎工場         | 高炉スラグを利用し、CO2の排出量を低減した高炉セメント、スラグ混合製品を製造販売している。  |
| 31 | 三井不動産グループ | まなぼう あそぼう COOL CHICEひろば    | 10/8  | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成28年より)  | ラゾーナ川崎プラザ    | 川崎市・東芝未来科学館との官民連系による親子向けの環境啓発イベント<br>地球温暖化対策にむけた賢い選択への理解と賛同を深め、持続可能なライフスタイルを促す学習イベント。COOL CHOICEの賛同登録・水素エネルギーのワークショップ・フードロス・森林や海洋環境の維持と活用による温暖化防止と生物多様性の確保などを伝えた。 |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名           | 事業の名称                            | 実施月日                  | 新規継続区分   | 実施場所   | 事業概要  |
|----|---------------|----------------------------------|-----------------------|--|--|---|
|    |               | &EARTH 教室(三井不動産レジデンシャル)          | 10/17、23、11/6、19、2/15 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より) | 有馬小学校・東小倉小学校・小倉小学校・南野川小学校・平間小学校                            | 『身近にできるECO』や『地域コミュニティの大切さ』、そして『自然の力を利用した快適な生活の工夫』などを伝え、地球と仲良く暮らすライフスタイルの提案と、サステナブルパーソンの育成を目的とした環境教育プログラムの出前授業   |
| 32 | アジア起業家村推進機構   | 携帯リサイクルで障害者の就労支援<br>神奈川で事業実験スタート | 5/15、21、29、6/6、20     | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 川崎区南渡田1京浜ビル内リ・バース株式会社(NPO法人アジア起業家村推進機構理事)を中心に神奈川県内などの福祉作業所 | 使われなくなった携帯電話のリサイクル(再利用)を通じて障害者が担う地域の仕事を創出する事業実験が、神奈川県内の民間企業やNPO、社会福祉法人の連携で始まった。スマートフォンや従来型の携帯電話「ガラケー」を地域から掘り起こし、中古市場への供給や再資源化につなげる構想だ。個人情報管理には県内で開発されたデータ消去技術を活用し、分別作業は障害者の就労支援施設に発注。社会貢献と組み合わせた環境産業を築き、海外展開も目指す。 |
|    |               | 泰日工業大学教授へのスタートアップ研修              | 11/5~8                | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 川崎市中原区アルファクス株式会社内  | タイ王国泰日工業大学教授へのスタートアップカリキュラム構築研修を行った。アルファクスの優れたLEDや農業支援を紹介することにより、タイの農業の効率化、省エネを伴った農業生産や新商品の開発のスタートアップカリキュラムのビジネスモデルを開発した。   |
|    |               | 川崎市国際環境技術展-川崎イノベーション展2019参加      | 2/7~8                 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | カルッツかわさき   | 使われなくなった携帯電話のリサイクル(再利用)システムを展示。また、進化する環境技術やAI人材を育成するアジア起業家村推進機構の高度外国人材の中小企業へのマッチングを紹介した。  |
| 33 | かわさきかえるプロジェクト | 廃食油回収活動                          | 毎月                    | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年より) | 市内各区 計150ポイント<br>区役所、商店、個人宅等                               | NPO法人川崎市民石けんプラントと連携し、使用済みてんぷら油を回収している。また、賞味期限の切れた未開封の食用油も回収している。  |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

| 団体名 | 事業の名称   | 実施月日  | 新規継続区分                | 実施場所  | 事業概要  |
|-----|---|---|-----------------------|---|---|
|     | リサイクルせっけん「きなりっこ」の利用推進と地域資源循環を広げる活動として、各区で地域のまつり等に<br>出店 | 6/17、7/29、10/28、11/3、11/11（高津）<br>8/3、11/4、11/10（多摩）<br>7/15、8/9、3/2（中原、幸）<br>9/15、11/10、2/23（麻生） | □ 新規<br>■ 継続(平成17年より) | 高津どんなもんじゃ祭、高津区民祭、パークシティ祭、二子の渡し復活イベント、エルカジ祭り、大山街道フェスタ、多摩区エコフェスタ、たまこみまつり、川崎市緑化センターまつり、なかはらっぱ祭り、さいわい子どもエコフェア、幸区市民活動地域交流フォーラムはぴフェスさいわい、麻生区役所子育てフェスタ、明治大学黒川農場収穫祭里山フォーラムin麻生に参加 | 廃食油からつくられたリサイクルせっけん「きなりっこ」の利用を推進し、地域資源循環と、台所からの地球温暖化ストップを呼びかける。 |
|     | 菜の花プロジェクト   | 6/4、5、8、13、24（刈り取り）、10/2、4、8、9（秋の種まき）、8/29（報告会&試食会）、11/25、26、30、12/7～11、14（間引き）                   | □ 新規<br>■ 継続(平成25年より) | 麻生区圃場(黒川農場、早野、古沢、東百合丘、金程小学校、千代が丘、栗木)  | 搾油してできた菜種油を地域で利用し、菜種の絞りかすや使用済み油も含め地域で循環する地産地消の取組み。              |

平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名     | 事業の名称           | 実施月日  | 新規継続区分   | 実施場所        | 事業概要   |
|----|---------|-----------------|---|--|-------------|--|
|    |         | 環境教育活動          | 3/29、4/4、26、5/14、17、25、29、6/9、11、17、18、28、7/28、8/28、9/7、19、28、10/11、17、23、11/14、17、20、27、12/3、1/20、2/13、14、16、3/14、25 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年より) | 川崎市内各区、他    | せっけんマイスター講座、アトピizziネットワーク学習会、せっけんフォーラム、ナチュラルクリーニング講座、かんたんピカピカ暮れの大掃除術講座、金程小学校出前講座、(夏・冬)親子料理教室、リサイクルパーク麻生バイオマス発電見学、宮ヶ瀬ダム見学、長沢浄水場見学 |
| 34 | みどりなくらし | 環境エネルギーラボin たかつ | 7/21  | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 高津市民館       | 木工ワークショップ<br>木のつみきを4つ組み合わせて、動物などの形を作る。   |
|    |         | 森のママまつり         | 10/9  | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | ラゾーナ川崎      | 木工ワークショップ<br>木のつみきを4つ組み合わせて、動物などの形を作る。   |
|    |         | 自然観察会           | 10/9  | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 川崎市緑化センター   | 親子対象に身近な地域で行う自然観察会。<br>フィールドビンゴを利用して、自然観察員とともに散策しながら自然に親しむ。前年度は夢見ヶ崎公園で開催した。  |
|    |         | 春の環境教室2019      | 3/23~24   | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 王禅寺エコ暮らし環境館 | 木工ワークショップ<br>木のつみきを4つ組み合わせて、動物などの形を作る。   |
|    |         | 中学生向け箸づくり体験     | 3/30  | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成29年より) | トカイナカヴィレッジ  | 新中学生を対象に、給食で使用する箸づくりを行う。<br>木材は、川崎市と姉妹都市の宮崎県の桜の木(SFC認証)を使用。<br>削ったあとは二ホンミツバチの蜜蝋を塗る。  |
| 35 | 川崎青年会議所 | 名刺素材の変更         | 通年  | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 会員企業の店舗     | 木を原料とせず、制作時に工業廃水を削減できる石灰石を原材料とした素材を名刺に採用しています  |
|    |         | SDGs 輪投げ        | 3/30、4/7  | <input checked="" type="checkbox"/> 新規<br><input type="checkbox"/> 継続          | 登戸駅前・大師公園   | SDGsの認知向上のため、SDGsの輪投げを実施。入ったところに対応する缶バッチを作成し参加者にお渡しして、SDGsの説明をしました。  |



平成30年度 地球温暖化対策の取組実績

|    | 団体名                            | 事業の名称                                   | 実施月日                | 新規継続区分   | 実施場所    | 事業概要   |
|----|--------------------------------|---|---------------------|--|---------|--|
| 36 | 一般社団法人 日本<br>フランチャイズ<br>チェーン協会 | 低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」への参加 | 平成26年4月より<br>継続して実施 | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より） | 会員企業の店舗 | 環境省「Fun to Share」に参加し低炭素社会の実現のため、LED照明等の高効率照明、インバータ式冷凍・冷蔵、空調機器等の省エネ機器、太陽光発電装置等の自然エネルギー等の導入を進めることにより省エネルギー対策に取り組んでいる。 |
|    |                                | クールビズの取組み                               | 5月～9月               | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より） | 会員企業の店舗 | 地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してクールビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”、“ユニフォームの軽装化”等、各企業がそれぞれの取組みを実施した。                     |
|    |                                | ウォームビズの取組み                              | 11月～3月              | <input type="checkbox"/> 新規<br><input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より） | 会員企業の店舗 | 地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してウォームビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”するとともに、お客様に対して”あたたかい商品”の販売を行う等、各企業がそれぞれの取組みを実施した。    |